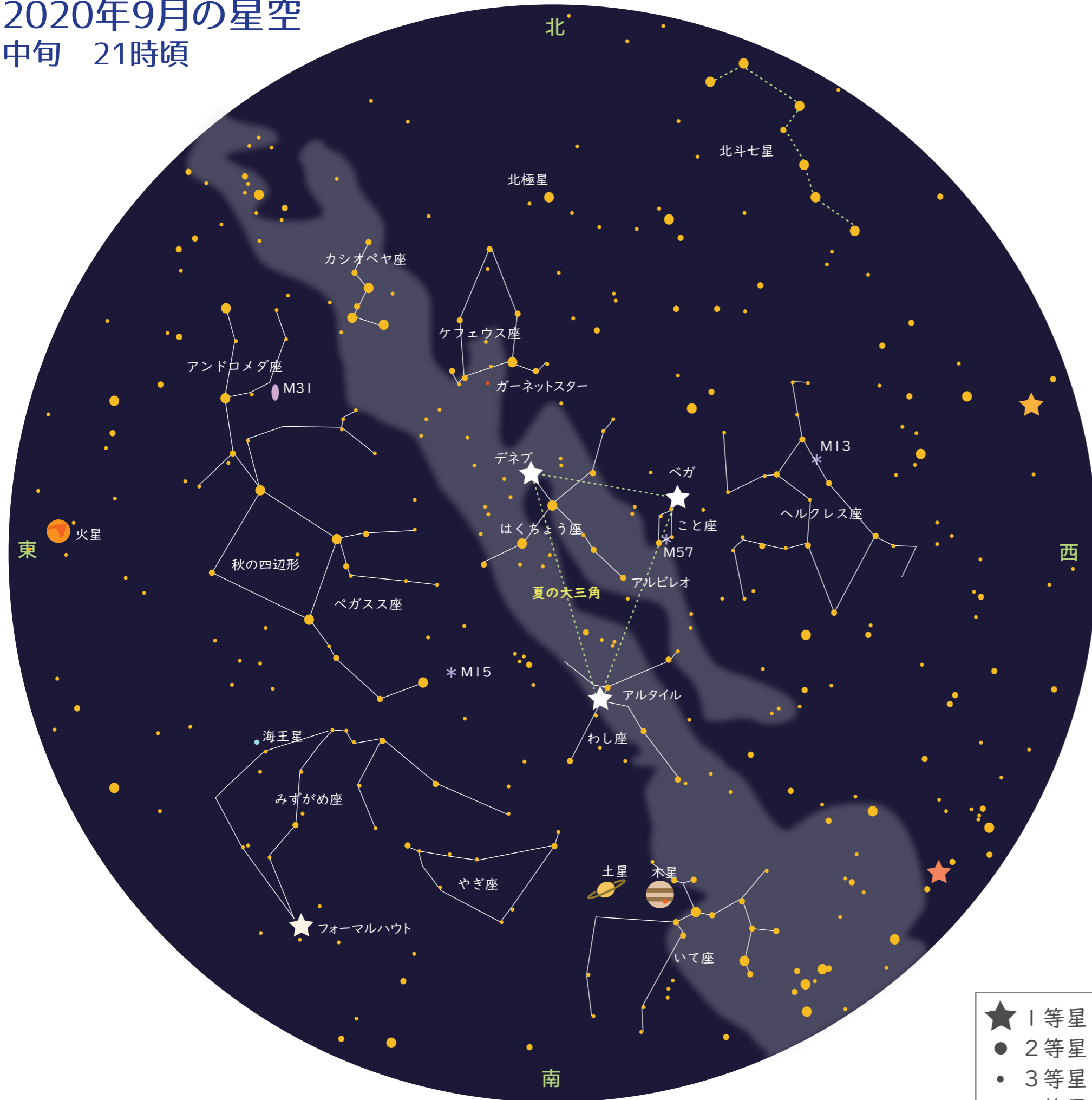


2020年9月の星空

中旬 21時頃



★ 今月の天文現象とこよみ

- 7日 白露 (しらつゆが草に宿る頃)
- 10日 二百十日
- 10日 下弦の月
- 12日 海王星が衝 (最接近の頃)
- 17日 新月
- 21日 敬老の日
- 22日 秋分の日
- 24日 上弦の月

昼と夜の長さがほぼ同じになる日です。太陽は、ほぼ真東からのぼり、真西に沈みます

火星

9月は、20時～19時に東の空から地平出します。10月6日の準大接近を控えて、日増しに明るさを増し、木星と同じくらいに明るくに輝きます。

木星

太陽系最大の惑星です。いて座でひときわ明るく輝いています。望遠鏡では、表面の縞模様や、木星の衛星も見ることができます。

土星

リングのある惑星です。肉眼では1等星ほどの明るさで輝いて見えます。

夏の大三角

こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブでできる三角形です。

南の空には木星と土星が南の空で輝きます。東の空には、まもなく夜空の主役となる火星も輝きを増しています。赤い色ですぐに見つけられます。

夜空を見上げると、頭の上近くには夏の大三角がまだ目立っています。こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブです。はくちょう座のデネブから、十字の並びに星をたどってみてください。これが北十字ともいわれる星の並びで、翼を広げて飛ぶはくちょうの姿が想像できます。

東の空からは、秋の四辺形が昇ってきています。ペガス座の胴体部分にあたるため、ペガスの四辺形ともいわれます。この秋の四辺形の西側の辺を南へ伸ばした先に、ポツンと輝く1等星が見つかります。これは、みなみのうお座のフォーマルハウトです。「秋のひとつ星」といわれる、秋の星座の中で唯一の1等星です。

- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星